

平成 29 年 11 月 30 日

大分支部 会員各位

(公社) 大分県建築士会大分支部

支部長 竹尾 憲和

第 2 回理事会の議事録要旨について (お知らせ)

今年も残すところ 1 か月となりましたが、会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。

11 月 17 日の第 2 回理事会における報告及び協議事項の要旨について、お知らせいたします。

□平成 29 年度委員会活動の重点事項について、以下のように決定されました。

1) 会員増強月間の取り組みについて (総務委員会関係)

期間：11 月～12 月末

この間の、新規入会者は次の特典を適用する。

- ① 新規入会金 (1,000 円) の免除
- ② 入会月から来年 (平成 30 年) 3 月まで本部会費 (800 円/月) の免除
- ③ 支部活動費として入会者一人につき、本部から支部へ 3,000 円の助成

※この取り組みは、当面今年度限りとし、この特典入会者は入会后 1 年間は退会不可。

【この期間での入会例：12 月 1 日入会～翌年 3 月までの 4 か月分の会費等の額】

| | 入会金 | 本部会費 | 支部会費 | 計 | 合計 (4 月分) | 本部から支部 への助成金 |
|--------|---------|-------------|-------------|-------------|--------------|-----------------|
| | | 800 円/月 | 500 円/月 | 1,300 円/月 | | |
| 期間での入会 | 免除 | 免除 | 2,000 円/4 月 | 2,000 円/4 月 | 2,000 円 | 3,000 円 |
| 通常入会 | 1,000 円 | 3,200 円/4 月 | 2,000 円/4 月 | 5,200 円/4 月 | 6,200 円 | なし |
| | | | | | | |

※会員増強のため、皆さんの周りに居る建築士等の方に、この期間に是非お声掛け下さい。

一人一声掛けの実施を、よろしく願いたします。

紹介者の方へは、若干のお礼を予定しております。

2) 永年会員の表彰について (総務委員会関係)

目的：永年会員への感謝と継続加入

該当者：会員歴 40 年以上会員、または会員歴 35 年以上で 80 才以上の会員

- ・現時点での対象者は 82 名
- ・今後、各支部に再確認した上で、来年 6 月の総会時に表彰予定
- ・年により対象者の増減があるので、今後は年齢基準も加味して実施

3) 準会員の総会参加資格の付与について（総務委員会関係）

目的：会の運営等について理解を深め、活動の担い手となって頂く機会とするため

取扱：総会における発言、議決等の権利は有しないが総会の議題審議等についての傍聴ができる。

発言の機会については、総会審議等がすべて終了した後に、できるだけ確保する。

4) 会員の異動等に伴う入会金の取扱いについて（総務委員会関係）

・本会会員が異動等で一時的に転出し再度入会する場合や、他県等の会員が異動等により本会に入会する場合においては、入会金は免除する。

なお、一時的な期間の定義については事業所等の異動等の期間を想定しており、特に年数を定めない。

5) 会員名簿の作成について（総務委員会関係）

来年度作成予定に会員名簿の掲載必須要件

・氏名、級別、勤務先の住所と電話番号（勤務先が無い場合は、自宅等電話番号）

6) 支部対抗ボーリング大会の日程（総務委員会関連）

台風 18 号による県南地方の災害のため延期したボーリング大会を来年 1 月頃に実施。

日時等は、別途お知らせします。

7) HP での建築士（設計、施工者）の紹介ツールについて（広報委員会関係）

建築士会のHPで建築士会所属設計者、施工者を検索できる一般消費者向けの紹介コーナーを作業中です。

このことに対するアンケートも終了し、今後HP作成、掲載料の決定、掲載希望者の募集を年度内に行う予定です。

8) 応急危険度判定士活動の連絡網と模擬訓練の実施について

連絡網の構築と模擬訓練を実施する。

9) 平成 29 年度建築セミナーについて（青年女性委員会関係）

今年度は大分支部が担当し、来年（平成 30 年）2 月 10 日（土）に実施予定です。

□ 第 3 回理事会日程と議題について

日時：平成 30 年 3 月 22 日（木）14 時～

場所：コンパルホール

議題：平成 30 年度事業計画及び予算案、平成 30 年度役員改選の準備

その他： ① 公益事業の来年度要望について、来年 1 月までに調書の取りまとめ

② 新役員の選出方法についての検討事項として、理事の会長からの推薦枠を設けることについて議論を進めていく

□ 九州北部豪雨災害、台風 18 号災害による被災支部会員への義援金の取組みとお見舞いについての報告

以上